

姫路市自然観察の森
桜山公園
民間事業者の参画による再整備の可能性検討について

2024年9月
姫路市役所 公園緑地課

検討の背景

姫路市自然観察の森ネイチャーセンターの老朽化

- 1987年4月にオープン
- 展示室等も備えた、来場者への総合案内施設としてのネイチャーセンター。
しかし、築35年を過ぎ、設備が利用者のニーズに合わない状況。
(和式トイレのみ、貧弱な空調設備 等)



建て替え検討の過程で、隣接する「桜山公園」と一体的に、民間事業者の参画も得た再整備・活性化が可能かの検討を行うことになった。

施設の所在地



【姫路市街から】
 車：約15分
 バス停下車すぐ
 JR姫新線
 最寄駅2駅



【大阪市街から】
 山陽自動車道姫路西ICすぐ
 車で約1時間20分
 【神戸市街から】
 阪神高速・第二神明経由
 車で約1時間

姫路市自然観察の森 概要

- ▶ 全国に10ヶ所ある「自然観察の森」の1つ
- ▶ 1987年4月 オープン（横浜に次ぐ 全国2番目）
- ▶ 面積：約60ヘクタール 標高：60～170m
- ▶ 県立こどもの館、市立児童宿泊施設・星の子館、姫路科学館とともに公共施設4館で、子どもが1日楽しめる場所として桜山地区の一画を担う。

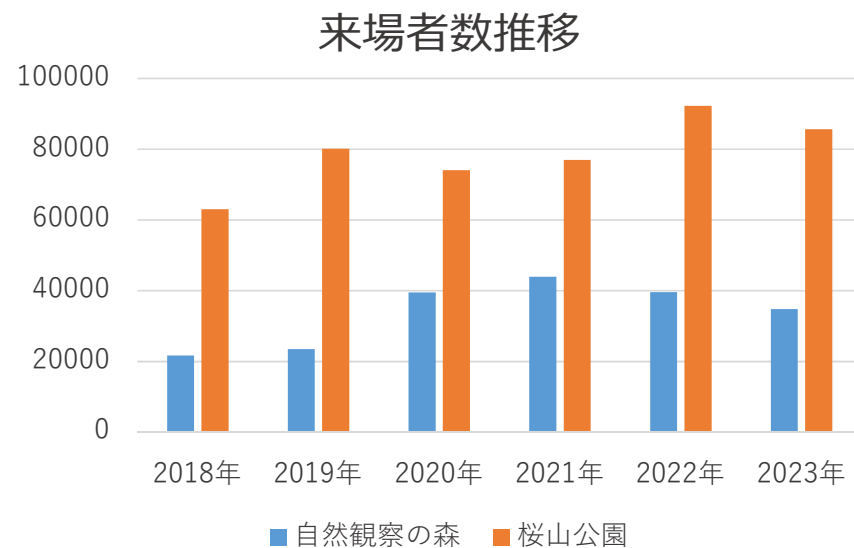


写真右→
建て替えを検討中の
ネイチャーセンター
（床面積610㎡）



桜山公園 概要

- ▶ 面積 8.68ha の総合公園
- ▶ 2.7ha の大芝生広場、ダムを見上げる景観が特徴
- ▶ 都市近郊にありながら豊かな自然に触れられる場所として、コロナ禍で知名度向上・利用者が増加。



事業者のみなさまに尋ねたいこと 1

都市近郊の自然豊かなこの場所を生かして、どのような施設展開が可能でしょうか？

➤ 市の考え

自然に親しむ方法としてこれまでは観察が主体でした。それを、体験型・滞在型を含め自然環境を生かして楽しめる施設としていきたい。

➤ 国（環境省）意向

全国に10しかない「自然観察の森」という施設なので「自然観察の森」という看板は残してほしい。事業内容は現状にとらわれず広げてもらったらいい。

➤ 施設内の大半は「保健保安林」です。森林レクリエーションの用途に使用する場合は、必要な間伐ができます。

事業者のみなさまに尋ねたいこと 2

参入を検討される場合、どのような再整備手法が適しているでしょうか？

- 桜山公園：都市公園
- 自然観察の森：条例に基づく施設

都市公園は、都市公園ですのでPark-PFIの活用が検討できます。

自然観察に森は、法律に根拠のある施設ではないため、民間事業者が事業参入する手法として多様な手法の検討ができます。



2施設を同時に整備する場合、どのような事業手法が適しているでしょうか？